

現場から見る “学びの循環” 実践事例

2026.2.25

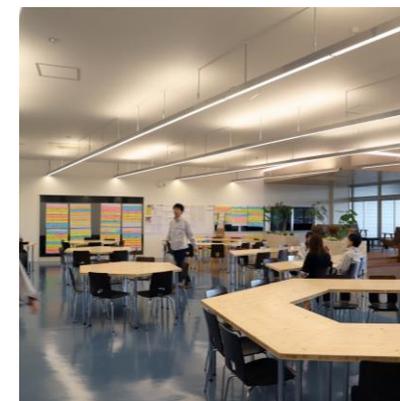
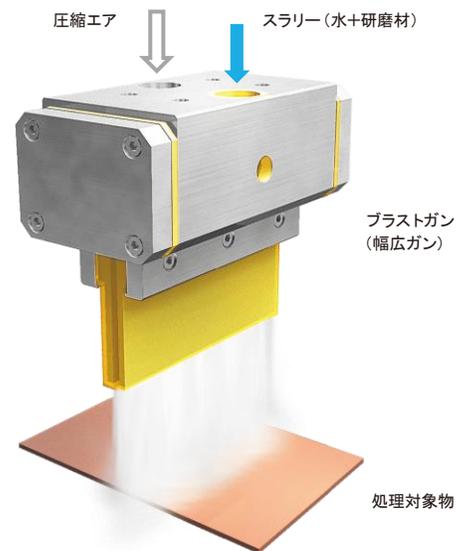
マコー株式会社 総務部 浅田 淳



会社概要

「ウェットブラスト技術」をコア技術に
 社会・環境に貢献する**国内シェアトップ & オンリーワン**の産業
 用装置メーカーです。

- ・会社名 : マコー株式会社
- ・設立 : 1983年 5月
- ・資本金 : 4,500万円
- ・代表者 : 代表取締役社長 浅井 嘉久
- ・従業員数 : 139名
- ・平均年齢 : 43歳
- ・事業所 : 本社／新潟県長岡市
 中京支店／三重県三重郡朝日町
 長崎事業所／長崎県大村市
 中国／日本磨考株式会社上海代表处
- ・関連会社 : Macoho America, Inc. (オハイオ州)
 常熟磨考机械科技有限公司 (中国)



納入実績



自動車業界



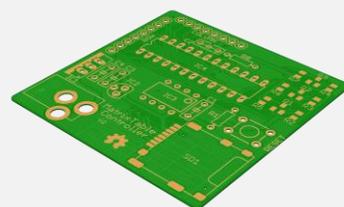
防振ゴム部品接着前処理



鍛造部品スケール除去



電子・半導体業界



プリント配線板洗浄



半導体 樹脂バリ除去



工具業界



超硬チップ



航空業界



ファンブレード応力付与

その他業界



デジカメボディ表面美装



バイク部品メンテナンス

”社員が誇りを持って働ける職場環境づくり“

社員がイキイキとやりがいや誇りを
持って働くことのできる会社

”社員が誇りを持って働ける職場環境づくり“



2026
ホワイト企業認定
PLATINUM
★★★★

ホワイト企業認定
PLATINUM

一般財団法人
日本次世代企業普及機構
(ホワイト財団)



第12回
ホワイト企業
アワード
2025
人事評価制度部門

ホワイト企業アワード
(人事評価制度部門)

一般財団法人
日本次世代企業普及機構
(ホワイト財団)



2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
中小規模法人部門

健康経営優良法人2025
(中小規模法人部門)

日本健康会議



2025年認定
するみんな☆
子育てサポートしている

くるみん認定

厚生労働省



DX認定

DX認定

経済産業省

まそうじん

マコーの教育システム “旧磨創人プログラム”

業務検定

会社が職種別・等級別に指定した検定の合格を目指す。その等級に上がるためには、検定の合格が必須条件。検定合格を目指すことで、基礎スキルの習得を目的とした。

- ・ 機械保全検定
- ・ ビジネスキャリア検定
- ・ PC検定、ITパスポート等

階層別教育

各階層毎に会社が指定した研修を受講する。その階層に上がった時に、その研修を受講することで必要なスキルを習得することを目的とした。

- ・ 中小企業大学校の研修を受講
- ・ 外部講師の招聘で研修を実施

選抜式の研修

- ・ 階層別教育プログラム (2021年～)
- ・ 人材育成研修 (2019年～)
- ・ 続・若手社員研修 (2018年～)
- ・ 若手社員研修 (2017年～)
- ・ 中間管理職研修 (2016年～)

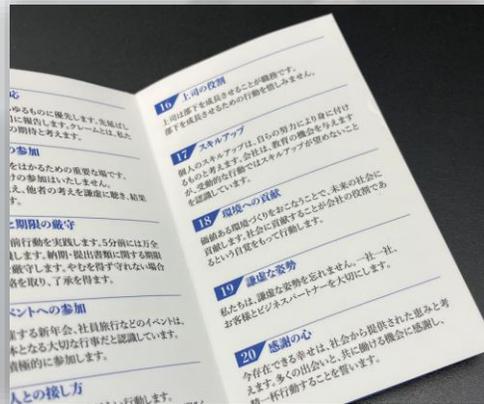
会社から指示された検定受検・研修受講

”社員が誇りを持って働ける職場環境づくり“

社員がイキイキとやりがいや誇りを
持って働くことのできる会社

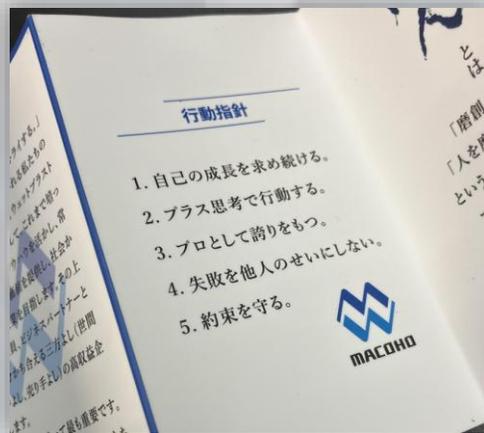
”社員が誇りを持って働ける職場環境づくり“

社員がイキイキとやりがいや誇りを持って働くことのできる会社



17. スキルアップ

個人のスキルアップは、自らの努力により身につけるものと考えます。会社は、教育の機会を与えますが、受動的な行動ではスキルアップが望めないことを認識しています。



行動指針

1. 自己の成長を求め続ける

1. 自己の成長を求め続ける。
2. プラス思考で行動する。
3. プロとして誇りをもつ。
4. 失敗を他人のせいにならない。
5. 約束を守る。



※ クレドカード

マコーの教育システム “新磨創人プログラム”

まそうじん

カフェテリア研修

自ら考えて行動する、自分から学びたい、と考える社員の成長サポートをする仕組み。「何を学ぶか」を自分自身で考え、その学びを会社が支援する。研修受講・資格取得に対し、費用助成するプログラム。全従業員が利用可能。

- 技術スキル
- マネジメントスキル
- コミュニケーションスキル 等

グローバルプログラム

語学学習

- 講座受講、検定受検補助
言語：英語・日本語学習（外国人社員）
- 月々1万5千円／検定受検は年2回上限
- 正社員のみ対象。

留学プログラム

- アメリカのアリゾナ州立大学に語学留学
- 約6か月間
- 費用はすべて会社負担 / 業務免除

階層別研修

管理職研修、リーダー研修など、各階層別に外部研修に参加。他社との交流を通じて、気づきを得ながら必要なマインドセットを習得する。

- 幹部研修
- 管理者向け研修
- リーダー層向け研修

自らの意思で行う受検・研修受講の仕組み

2025年度における“磨創人プログラム”受講実績

カフェテリア研修

グローバルプログラム

正社員
制度利用率

54.3%

- 正社員63名が利用
- 契約社員2名が利用
(最高齢 71歳)

申請件数

157件

- 集合研修
- オンライン研修
- eラーニング
- 通信教育 など

一人当たり
平均受講金額計

56,700円

語学学習
プログラム参加者

21名
/ 116名中

- 英語学習
(通学、オンライン、アプリ学習)
- 日本語学習 (外国人社員)
- 留学はビザ取得困難で実現できず

2025年度における“磨創人プログラム”受講実績

カテゴリ	内容
職種毎の専門知識系	<ul style="list-style-type: none"> ・ 営業・マーケティング ・ 人事労務 <ul style="list-style-type: none"> ・ 経理、簿記 ・ 知的財産
ビジネス基礎スキル系	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーション ・ タイムマネジメント <ul style="list-style-type: none"> ・ ロジカルシンキング
ITスキル系	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生成AI (ChatGPT他) ・ Python ・ Excel基礎 <ul style="list-style-type: none"> ・ RPA ・ Illustorator
リーダー・マネジメント系	<ul style="list-style-type: none"> ・ リーダーシップ研修 <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理職系研修
資格検定系	<ul style="list-style-type: none"> ・ 衛生管理者 ・ ITパスポート <ul style="list-style-type: none"> ・ 簿記検定

※ 教育訓練費 2024年 **4,987千円** → 2025年度 **10,800千円** へ倍増

従業員エンゲージメントサーベイの結果

「キャリア形成・人材育成について」の項目の結果

※ 0~6点で評価

①マコーでは、意欲を引き出したり、キャリア形成に役立つ研修が行われている。

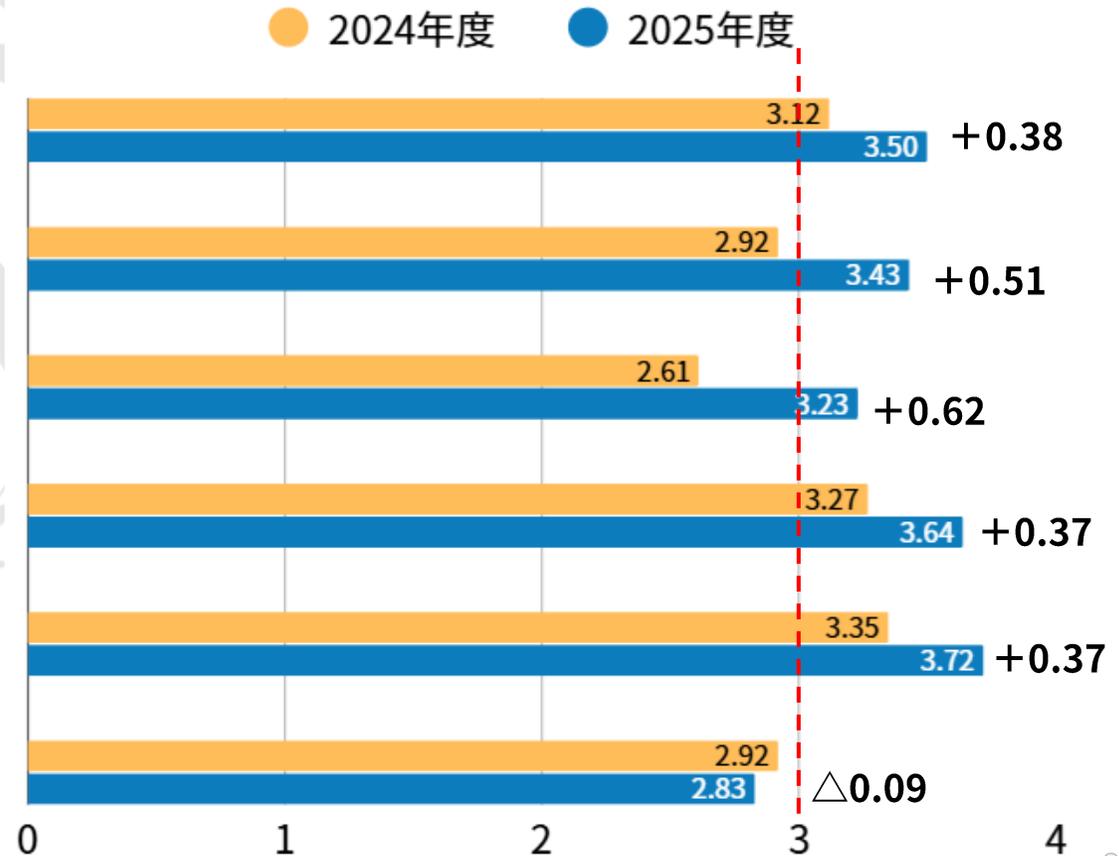
②マコーには、自分のキャリアについて考える制度・仕組みが整っている。

③私は、自分が業務を行う上で必要なスキルアップのための教育訓練を受講するために、自ら上司に提案・依頼している。

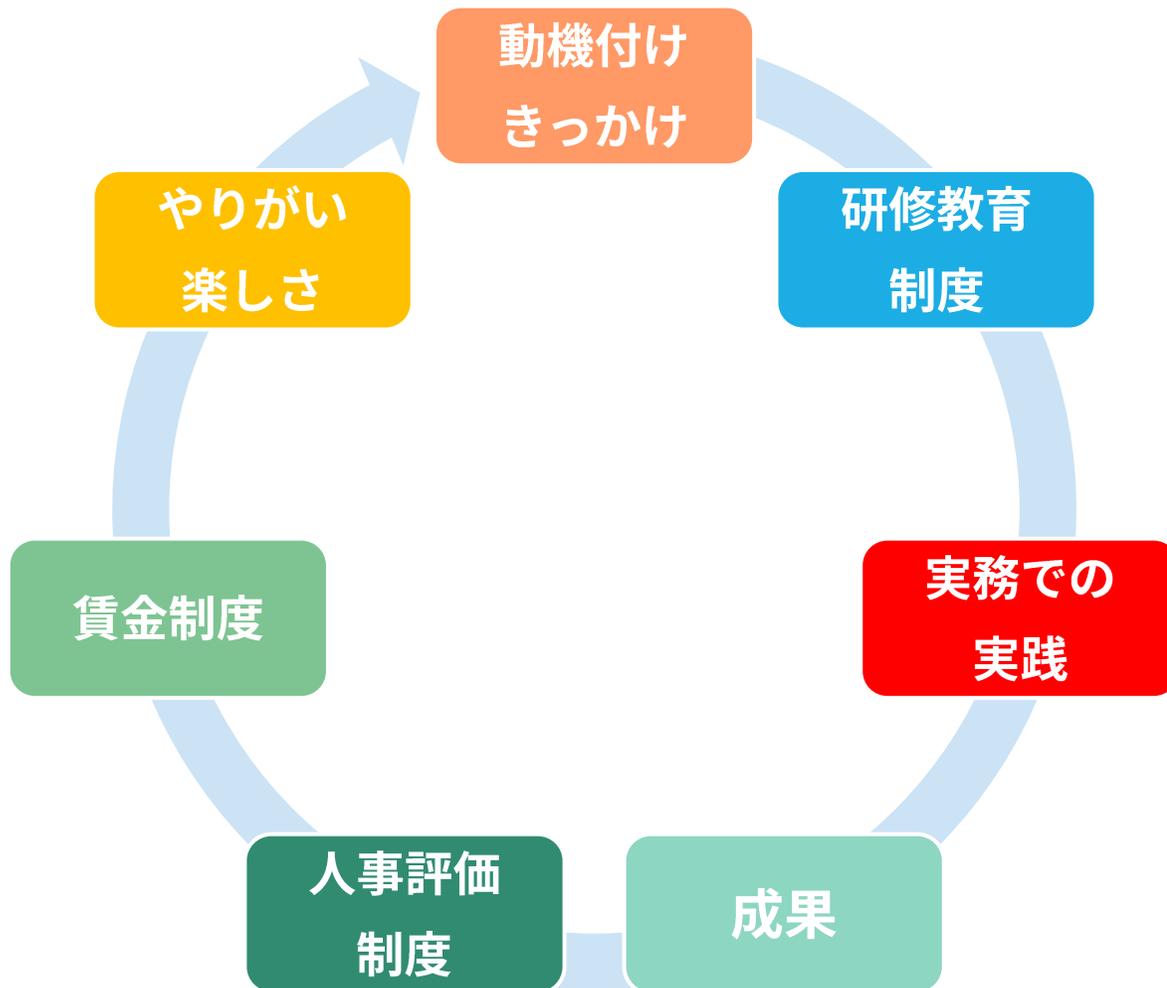
④自己成長に必要な教育訓練のサポートを受けられている。(自分で考えて受けたいと思う研修を受けることができる)

⑤マコーは社員の育成に力を入れていると思う。

⑥自分自身のキャリアや、中長期的な成長目標が見えている。



学びの仕掛けづくり



きっかけづくり

- 理念や想いの共有
- 1on1でのフォロー
- 講座の案内、募集（情報提供）
- 他社員の事例共有

取り組みやすさ

- 業務時間中受講OK（業務優先）
- 簡単な申請をするだけで受講可能
- 報告も簡易的

成果の適正な評価

- 人事評価制度で評価項目に組入れ可能
- 仕事への成果は人事評価制度で適正に評価

本日のまとめ

- 1 学ぶ「きっかけづくり」から
- 2 取り組むためのハードルを低く、強制しない
- 3 成果をしっかりと評価できる人事評価制度がセット
- 4 理想はキャリアパスにつながること
- 5 学ぶ楽しさ・成長とやりがいを実感できるような仕組み



ご清聴ありがとうございました